



令和7年12月1日
新宿区立愛日小学校
保健室

朝は10°Cを下回る日も増え、寒さがより厳しい季節になってきました。
ニュースでも報道されているように、今年は例年よりも早い時期からインフルエンザが大流行し、「流行警報」が発表されています。
こまめな手洗い、手指消毒、咳工チケット、教室の換気などはできているでしょうか。
かぜや感染症は、予防をして自分の体を守ること、他の人にうつさないことが大切です。みなさんが元気に音楽会の日を迎えるよう、予防に努めていきましょう。



手洗いのあと、たしかめよう！

- ちゃんとできていたら、□にしるしをつけましょう。
- 指のつけねや指とつめの間もしっかり洗った
- 手首を洗った
- セッケンが残っていない（水で洗い流した）
- せいけつなタオルやハンカチで手をふいた

冬に流行しやすい 感染症



インフルエンザ



特徴

通常の風邪と比べて、急激に強い症状が現れる。

潜伏期間

1~3日

症状

38度以上の高熱、頭痛、関節痛、咳、鼻水、倦怠感、悪寒など

ノロウイルス



特徴

感染力が非常に強く、感染者の排泄物やおう吐物などからも感染する。

潜伏期間

1~2日

症状

吐き気、おう吐、下痢、腹痛、軽度の発熱など

新型コロナウイルス



特徴

風邪のような軽い症状から、強い発熱や呼吸器症状まで幅広い。

潜伏期間

2~4日程度

症状

咳、のどの痛み、37.5度以上の発熱、倦怠感、味覚障害など

保護者の皆様へ

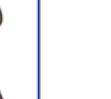
O感染症流行情報

本校では、3連休明けから再びインフルエンザや熱・咳・嘔吐・下痢による欠席者が増えており、区内では毎日インフルエンザによる学級・学年閉鎖が報告されている状況です。今後もしばらくの間は、感染症の流行が懸念されますので、引き継ぎ、登校前のお子さまの健康観察にご協力をお願いします。

○インフルエンザと登校について

インフルエンザにかかってしまった場合の出席停止期間についてご紹介します。具体的には、発症した日を〇日目として「発症した後5日を経過し、かつ、熱が下がった後2日（幼児では3日）を経過」となっています。

熱が下がったタイミングでいくつかのパターンがあります。以下の表をご参照下さい。

小学生 中学生	発症日	発症後5日間（出席停止期間）						発症後5日を経過
		0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	
発熱後 1日目に解熱	発熱	解熱	1日目	2日目				
発熱後 3日目に解熱								

国立成育医療研究センターホームページより

○学校感染症治癒証明書(登校許可書)の提出について

学校感染症治癒証明書(登校許可書)の提出に関するお問い合わせをいただくことがあります。

届出方法は、以下の通りです。学校ホームページにも掲載されておりますので、ご確認いただけると幸いです。

～提出の流れ～

- ①学校から「学校感染症治癒証明書（登校許可書）」のプリントをもらう。または、新宿区のホームページよりダウンロードし、家庭で印刷する。
※「学校感染症治癒証明書（登校許可書）について」

②診断された医療機関（医師）に持参し、記入押印してもらう。

③再登校時に、担任へ提出する

※インフルエンザ及び新型コロナウイルス感染症は提出不要です